

2016. 12 vol.64

# フェアラ

山形市男女共同参画センター

山形市男女共同参画センター 20周年記念事業が開催されました！

～ 一歩！さらに一歩！！ 男女共同参画 ともに生きる新しい山形<sup>まち</sup>へ～



記念講演  
記念式典



分科会



即売会



展示会



## 記念講演講師の藪本雅子さんにインタビューしました！ (インタビュー内容より抜粋)

〔情報紙編集委員〕

藪本さんの講演は、男女共同参画を超えて共生という印象を受けました。

〔藪本さん〕

女性が遅れてきた部分を男女に注目した意義は大きいと思います。これからは、男性も女性も、障がいのある方もない方も、LGBTの方もそうでない方も、全ての人が共に生きていけるような社会を一緒につくっていったら良いと思います。

〔情報紙編集委員〕

男性も女性も、小さい頃から、「男の子なんだから」「女の子なんだから」と教育され、刷り込みが残っている部分が多いと思います。

〔藪本さん〕

例えば、頑なに家事、育児をしない男性には、家事、育児の楽しさを伝えていければいいと思います。今までしていなかったことも、やってみたら楽しいことに気づくと思います。色々な選択肢がある中で、自分で選んで生きる生き方が大切だと思います。



「フェアラ」Falaとは、Female(女性)とala(翼)を組み合わせた造語です。

## ファラ大学第10期開講

平成10年にスタートした女性人材養成講座「ファラ大学」は、今年で第10期を迎え「自分磨きをしたい」「学びたい」などという様々な思いを持つ11名で、9月13日(火)よりスタートしました。



9月6日(火)

### 女性学講座①

#### 法の中のジェンダーを探る

講師：山形大学人文学部  
法経政策学科講師 池田 弘乃さん



セックス(生物学的な性別)とジェンダー(社会的・文化的に形成される性別)の区別について教えていただきました。民法で改正されようとしている「結婚できる年齢」や改正された「再婚できる時期」など、法の中の性差について学びました。

9月14日(水)

### 女性学講座②

#### 政治とジェンダー

—女性政治家を増やすには  
どうすればよいのか—

講師：山形県立米沢女子短期大学  
日本史学科教授 松田 澄子さん

性別役割分業(男は仕事、女は家庭)の意識が強い日本では、政治への女性参加が進んでいません。女性政治家を増やすためには、男女の定数制(クォータ制)や差別が解消されるまで、一方の性を優遇する措置を取ってもいいというポジティブ・アクションも必要なことを学びました。

10月3日(月)

### 女性学講座③

#### 労働とジェンダー

—女性管理職を増やすためには—

講師：山形県立米沢女子短期大学  
日本史学科教授 松田 澄子さん



女性は結婚・出産での退職が前提で、これまで社会は、男性と同じキャリア形成の機会を女性に提供していませんでした。男性の働き方や仕事の評価の仕方を変え、上司は女性管理職候補者を支える必要があることを学びました。

9月17日(土)

## イクメン・カジメン講座

### 子育てがしんどいときに思い出すこと

講師：山形県家庭教育アドバイザー・住職  
小野 卓也さん

主夫・住職として、子育てで迷った時の心の対処法を、エピソードや仏教の教えも交えながらご講義いただきました。「怒りたくなったときは……」など、子育てだけではなく、人付き合いや生き方にも通じる講話でした。



10月5日(水)

### 働く女性の講座①

#### 新たなスタートを応援！ プロに学ぶメイクとファッション術

講師：アトリエ・ミューズ企業組合  
代表理事 真田 節子さん



クイズに直感で答えることで自分のタイプを知り、タイプ別に似合うファッション(襟、ネックライン、トップスなど)と今年の流行を教えてくださいました。その後、就職面接時のポイントメイクの実技を学びました。

10月12日(水)

### 男女共同参画講座

#### 近年のSNS活用とインバウンドを見据えたコンテンツ事情

講師：(株)デジコンキューブ代表取締役  
岩瀬 義和さん

SNSは簡単に情報を得られる一方で、会話の減少など失うものも少なくない。これからは情報ではなく、実体験が大事になるだろうとのことでした。今年、人気が高まってきたバーチャルリアリティ(VR)は上下左右から写した映像を見ることができ、今後、観光地の紹介に使われると予測。VRの装置を実際に使い、見たことのない驚きの体験をしました。





## 市民企画講座

8月21日(日)

### 風船でなにつくろう？ 親子でバルーンアートにチャレンジ!!

講師：フリーアナウンサー＆バルーンアーティスト  
大友まさみさん

実施団体：やまがたイグメン共和国

ペンシル(マジック)バルーンでバルーンアートに挑戦しました。風船の割れる音に驚きながら、恐る恐る風船をねじってウサギや剣、ハートなどを親子で作りました。参加者は完成した作品を笑顔と共に大事そうに持ち帰りました。



8月27日(土)

### 今は大丈夫でも先々が心配！ 「これからの暮らしと資産を安心して託せる手だてとは？」

講師：行政書士  
一級ファイナンシャルプランニング技能士 佐竹 寿教さん  
実施団体：やまがた市民後見サポートセンター

資産を守る手立てとして成年後見制度と家族信託の概要について学びました。家族信託はまだ新しい制度で契約件数も少ないようですが、後見人がつくことでできない積極的な資産運用が可能のため、今後の活用が大いに期待されます。

9月9日(金)

### ＝転ばぬ先の杖＝ 成年後見制度の利用法の全て

講師：司法書士 三浦 康友さん  
実施団体：やまがた成年後見アドバイザーの会



成年後見制度の仕組みや支援内容、問題点を学び、これからこの制度を利用する人には実践的な講座でした。成年後見人は片手間ではできず、市民が後見人になる場合はキメ細かいサービスが望まれるそうです。

9月10日(土)

### ふわふわさんとチクチクさん ～生きるために大切なもの～

講師：(有)キャリアコム代表取締役 黒田 敬子さん  
実施団体：おやコミ研究所

健康を維持するために人には癒しが必要であり、簡単なのは人と関わりあうこと。肯定的なストーリー「ふわふわさん」を与えられる(優しくされる、褒められるなど)と、情緒が安定し健康が維持できます。与えた側も同じ効果が得られます。

9月15日(木)

### 地震動と被害

—建築物の耐震安全性と簡易な耐震診断法—

講師：地域防災研究所主宰 近野 正弘さん  
実施団体：災害に強い地域づくりを考える会

災害が起こると避難者は体育館で雑魚寝。東日本大震災でも熊本地震でもこんな姿が見られ、それが何十年も続いているが、これでいいのか。講師の問題意識の原点です。建物を作っては壊すことを続けるのではなく、壊れないものにすることが重要だと指摘。構造設計の専門家として、住宅の耐震診断について講義し、耐震診断の模擬試験をしました。

11月5日(土)

### 話すことって 楽しい!!

講師：フリーアナウンサー  
前川 孝子さん



実施団体：カウンセリング勉強会「紅山々」

話し上手とは「伝え上手」であること。言葉巧みに言いたいことを流暢に話さなくても、相手に自分が伝えたいことが伝わらなければ、話し上手とは言えません。誰に何を伝えたいのかを意識し、短くても自分の言葉で伝えることが大切です。

11月22日(火)

### 災害対策を男女共同参画から考える ～災害対策の現状と課題～ PartⅢ

講師：ウェザーハート災害福祉事務所代表 千川原公彦さん  
実施団体：やまがた女性21

東日本大震災や熊本地震の避難所での実例を基に、被災地では女性の視点が欠けることが紹介されました。将来、大きな活断層地震が想定されている山形でも、災害の発生とともに女性が配慮される体制が必要だと教わりました。その後、様々な問題点について、意見交換しました。



11月28日(月)

### 私の夢、そして不治の病で逝った娘の願い ～悲しみを乗り越えての起業～

講師：着物のトータルプロデューサー 瀧田 順子さん  
実施団体：日常を拓く woman・ナイン

娘がそうであったように「今を前向きに生きる」をモットーに、目の前の人々が笑顔になれるよう自分ができていることを精一杯することが起業の根本。できるかできないかは二の次。まずは引き受けて最大限の努力をするのが瀧田さん流。



ファアラ vol.64

平成28年12月28日発行

編集発行

山形市男女共同参画センター

〒990-0832

山形県山形市城西町2-2-22

TEL: 023 (645) 8077

FAX: 023 (645) 8055

ホームページ:

山形市 ファアラ

検索

E-Mail: fala@city.yamagata-yamagata.lg.jp

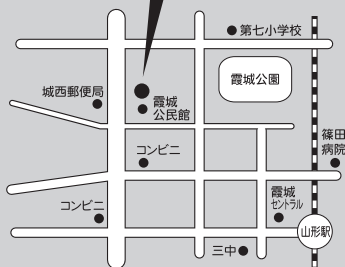
開館時間: 9:00~22:00

受付時間: 9:00~17:00

休館日: 祝日・振替休日  
年末年始

ファアラ

山形市男女共同参画センター



アクセス

【徒歩】

山形駅西口から15分

【バス】

清住町一県庁線

霞城公民館 下車すぐ

山形一下原方面

(替所さわやか荘・下原・

西滝の平行き)

山形一西原方面

(西原・西原団地経由山辺行き)

春日町下車徒歩8分

山形市コミュニティバス

総合福祉センター口 下車すぐ

ぐるーぷ

「ファアラ」登録団体をシリーズで紹介します。(56)

【義姫の会】

昨年春に発会、戦国時代の山形城（現在の霞城公園）生まれのお姫様「義姫」の講演会を開催している団体です。義姫は女性の地位が比較的低かった時代に、兄・最上義光と、息子・伊達政宗に大きな影響を与え、自らも戦地に赴き平和のために行動した全国でも希なピースメーカー。今秋は更なる義姫PRのため、「義姫DVD」と「義姫紙芝居」を制作中です。郷土愛の育み、仙山交流、賑わいづくり、観光の新たな目玉として、山形市史の新たなヒロイン・義姫にご期待下さい！  
(代表 諏訪 洋子)



パープルリボンプロジェクト



女性に対する暴力をなくす運動週間(11月12日~25日)に合わせ、ファアラ4階において、市民参加型によるツリーへのパープルリボンの飾り付けやDV防止のパネル展示を行いました。



10月22日(土)

男女共同参画宣言都市  
記念講座

地域づくりと女性

～実践からみ(視)える男女共同参画～

講師: NPOもがみ

理事長 沼野 慈さん

山形県内NPO活動の草創期からの実践家として地域活動に関わってこられた講師の豊富な知識と経験に基づくお話を聞き、これから私たち一人ひとりが「地域づくり」の当事者として考え、参画していく重要性を学びました。



11月25日(金)

DV防止講座

女性のための身近な法律講座

～夫婦関係・離婚・DV～

講師: 弁護士 土田 文子さん

離婚するにあたっての手順や法律について、判例や担当された事案などを交えて、分かりやすくご講義いただきました。今、社会的には、暴力を受けた時の対処は進んでいますが、モラルハラスメント(人格を否定された言動等)に関してはまだの状況とのことです。

10月8日(土)

健康講座①

目からウロコの栄養学講座

～認知症にならない食生活って?～

講師: (一社)ゆにしあ代表

池田百合子さん

認知症予防には、おいしく楽しく食事を食べること、自分で食事を用意すること(全てができなくても)が大切です。栄養学は「知っている」より「やっている」、自分に似合う食事を見つけることが元気の秘訣とのことです。



10月28日(金)

健康講座②

心とからだを整える産後のセルフケア

～ハツラツママでいるために～

講師: エンジェル助産院

助産師 齋藤 範子さん

妊娠、出産に伴い骨盤が緩み、様々なマイナートラブルが引き起こされます。体が家だとすれば骨盤は土台。日常生活の中にうまく骨盤ケアを取り入れることが大切です。家事や育児をしながらできる範囲で取り入れていくのがポイントとのことです。



編集後記

我が家に新しい家族が誕生した。そのため取材の回数を減らし、取材や編集会議には乳児を連れて行った。周りに迷惑がかかるかと気をもんではいしたが、結局は温かく見守られながら参加できてありがた限りだ。これが職場などファアラの外の社会だったらどうだろうか。ファアラは開館20周年。社会における男女共同参画は20年で大きく改善されたようだ。多様性が許容され皆が過ごしやすい社会に発展し続けることを切に願う。  
(N)